

2024年3月期 第2四半期 決算説明資料

株式会社デサント

2023年11月7日

証券コード: 8114

東証プライム市場

本資料で記述されている業績予想並びに将来予想は、現在における入手可能な情報に基づき当社が判断した内容であり、潜在的リスク及び不確実性が含まれます。従いまして、様々な要因の変化によって実際の業績は記述されている内容と大きく乖離する結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

(百万円)	FY2022 Q2	FY2023 Q2	前年比	FY2023 公表計画
売上高	57,210	59,985	104.9%	127,000
売上総利益	33,275	35,897	107.9%	
営業利益	4,895	4,151	84.8%	8,500
営業外収益	1,902	4,030		
営業外費用	58	174		
経常利益	6,740	8,007	118.8%	13,000
特別利益	127	-		
特別損失	-	303		
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,132	5,672	110.5%	11,000
売上高総利益率	58.2%	59.8%	+1.7pt	-
営業利益率	8.6%	6.9%	△1.6pt	6.7%
純利益率	9.0%	9.5%	+0.5pt	8.7%

【売上高】

NLCS※1の連結業績への取り込み及びアスレチック
カテゴリーの増収がゴルフブームの落ち着きをカバー
結果として増収

【売上総利益】

売上高総利益率が高いNLCSの連結業績への取り込みに
加えて日本のDTC事業が好調に推移し、売上高総利益率が
改善

【営業利益】

前年1Qで発生した一過性利益(約470百万円)がなくなったこと
に加えて、日本・韓国におけるブランディングに伴う費用等
による販管費の増加が売上総利益の増加を上回り、減益

【経常利益】

AK※2、DCH※3好調により増益、1Qに続いて2Qにおいても
過去最高益

【親会社株主に帰属する四半期純利益】

特別損失303百万円が発生も経常利益の増益により
1Qに続いて過去最高益を達成

※1 LE COQ SPORTIF (NINGBO) CO., LTD.

※2 ARENA KOREA LTD.

※3 DESCENTE CHINA HOLDING LTD.

(百万円)	FY2022 Q2	FY2022 Q4	FY2023 Q2	前期末比増減
流動資産	79,180	82,505	81,221	△1,284
現金及び預金	37,522	41,412	36,873	△4,539
棚卸資産	20,439	21,581	22,965	+1,384
その他	21,219	19,512	21,383	+1,871
固定資産	47,998	51,057	55,951	+4,894
有形固定資産	24,219	24,107	24,273	+166
無形固定資産	1,688	5,008	5,290	+282
その他	22,090	21,941	26,387	+4,446
流動負債	24,252	25,944	22,518	△3,426
固定負債	7,020	7,318	7,866	+548
純資産	95,905	100,300	106,788	+6,488
総資産	127,178	133,562	137,172	+3,610
ROE*	11.2%	11.3%	11.0%	△0.3pt
ROA*	8.4%	8.4%	8.4%	△0.1pt
自己資本比率	75.4%	74.6%	77.3%	+2.7pt

【流動資産】

配当金の支払等に伴い現金及び預金が減少

(参考)セグメント別棚卸資産の増減の内訳(前期末比):

日本: +862百万円

韓国: +731百万円(内、為替影響 +264百万円)

中国: △210百万円(内、為替影響 +155百万円)

【固定資産】

その他に含まれる投資有価証券が増加

【負債】

支払サイト短縮化に伴う支払手形及び買掛金△1,937、
未払金△1,524等により減少

【純資産】

業績好調による利益剰余金+2,652及び為替換算調整勘定
+3,327に伴い増加

【四半期ROE / ROA*】

ROE・ROA共に高水準をキープ

*四半期ROEの計算方法 (ROAも本計算式に準拠)

= (四半期純利益×2) ÷ ((四半期期首自己資本+四半期期末自己資本) ÷ 2)

(百万円)	FY2022 Q2	FY2023 Q2	増減
営業CF	4,710	237	△4,473
税金等調整前四半期純利益	6,867	7,704	+837
減価償却費	2,176	1,934	△242
持分法損益による投資損益	▲1,560	▲3,404	△1,844
運転資本の増減額※1	▲1,366	▲3,886	△2,520
その他	▲1,407	▲2,111	△704
投資CF	▲7,338	▲6,078	+1,260
定期預金の増減額	▲6,730	▲4,704	+2,026
有形無形固定資産の取得	▲525	▲1,505	△980
その他	▲83	131	+214
財務CF	▲3,026	▲4,204	△1,178
配当金の支払	▲1,886	▲3,020	△1,134
その他	▲1,140	▲1,184	△44

【営業CF】

四半期純利益より237百万円のNetキャッシュイン

【投資CF】

定期預金預入の増加及び固定資産の取得に伴う支出等により▲6,078百万円のNetキャッシュアウト

【財務CF】

主に配当金の支払により▲4,204百万円のNetキャッシュアウト

【フリーキャッシュフロー※2】

運転資本の増減および固定資産の取得に伴う支出によりフリーキャッシュフローは▲5,841百万円のNetキャッシュアウト

※1: 運転資本の増減額=売上債権・棚卸資産・仕入債務の増減額の計

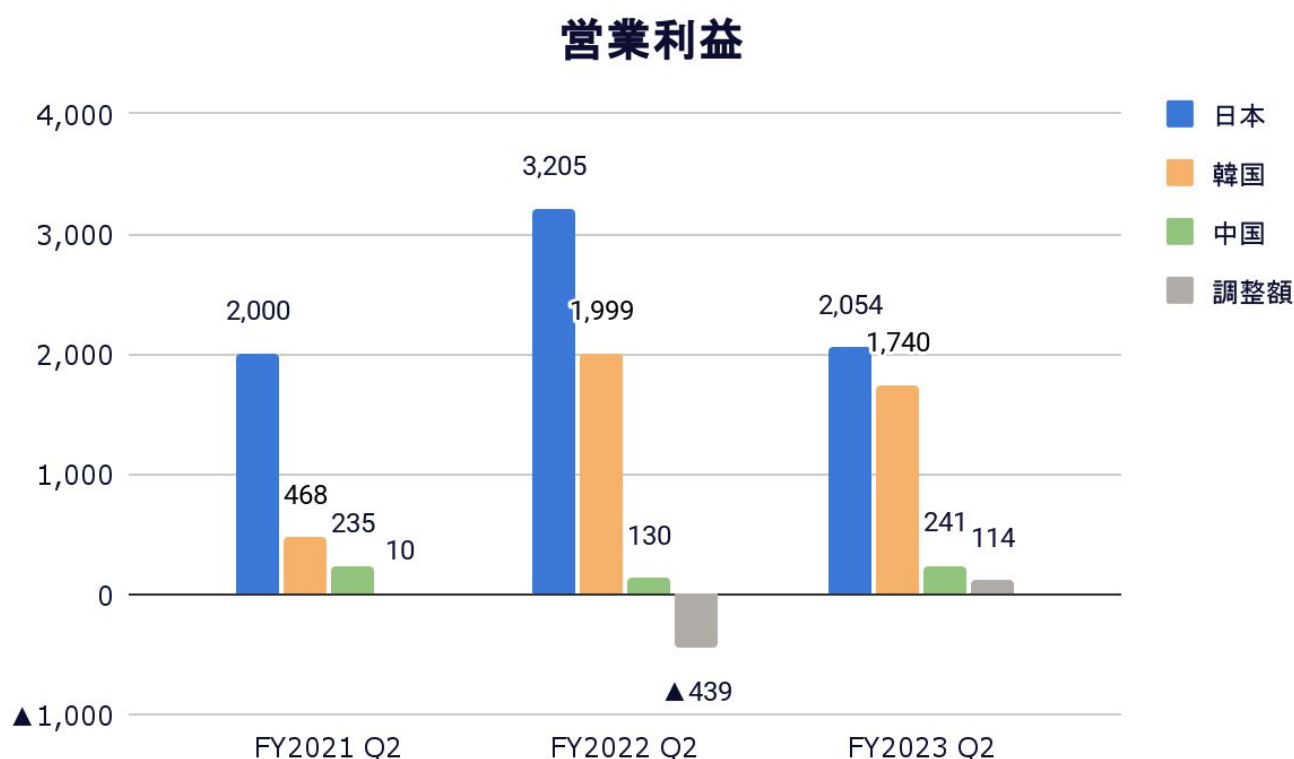
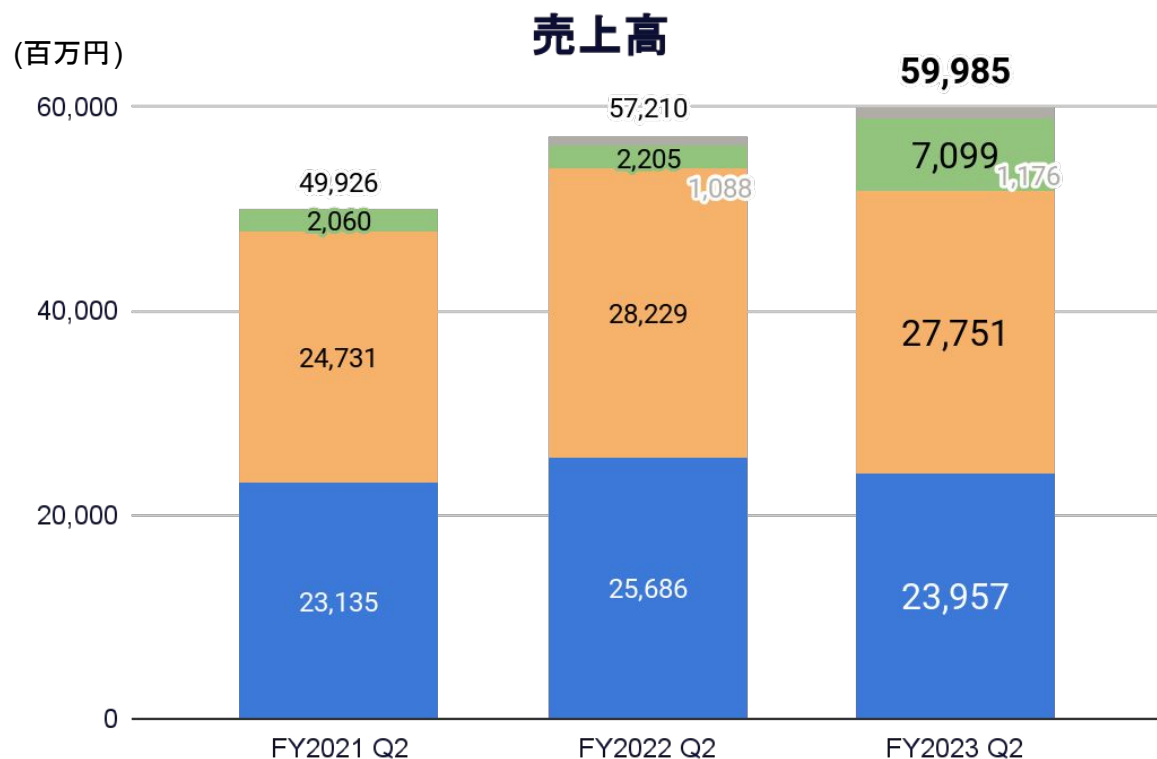
※2: 営業キャッシュフロー + 投資キャッシュフローにて計算

日本と韓国は一昨年対比では増収も、前年同期で追い風となったゴルフブームが落ち着き前年比減収。中国は持分法適用関連会社の連結子会社化に伴い大幅増収

日本: 直営店事業にて売上総利益が増益も店舗改装、イベントの実施等ブランディングに伴う費用増等により減益

韓国: 売上・利益ともに微減

中国: 増収に伴い増益

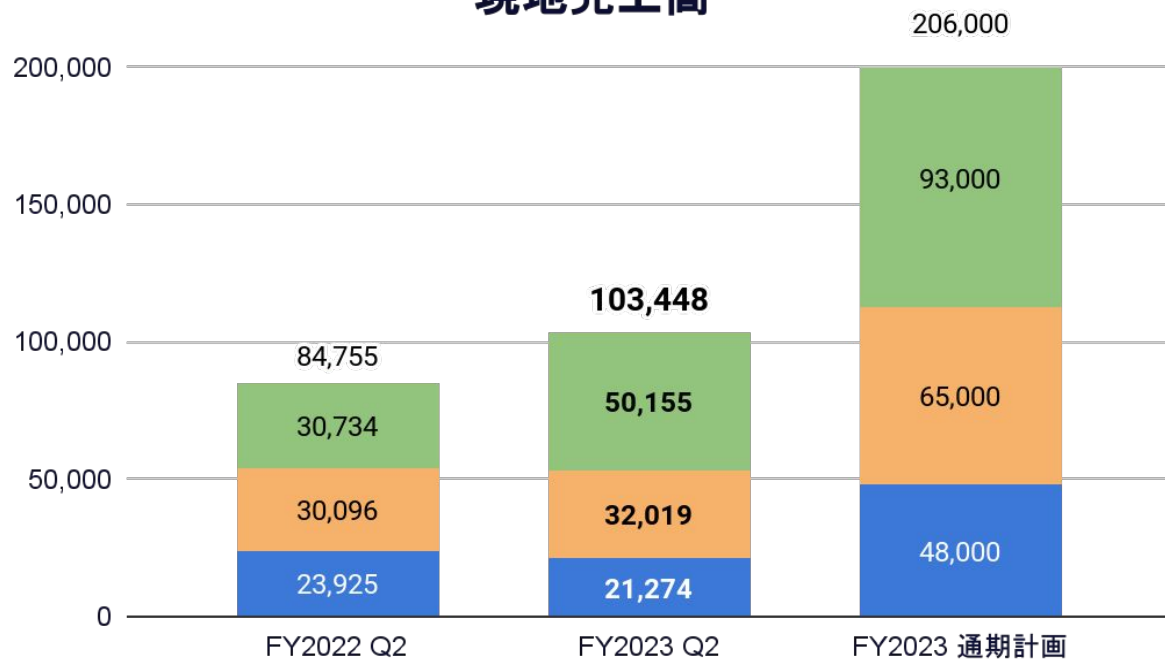


エリア別レビュー (顧客所在地別)

中国の業績が拡大した結果、売上・利益ともに通期計画進捗率50%を超える

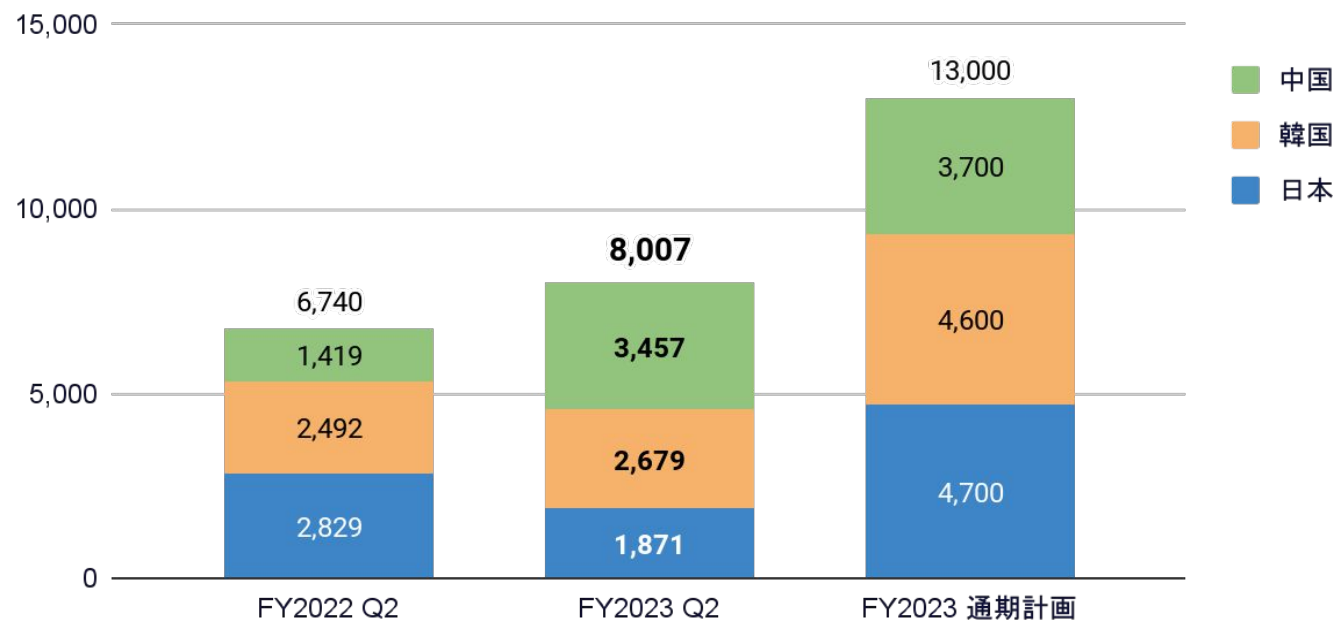
(百万円)

現地売上高



各エリアにおける連結子会社および持分法適用関連会社の売上を簡易計算

実態利益



各エリアにおける連結子会社の営業損益および持分法投資損益に調整額を按分し簡易計算

2023春夏シーズンより従来の『デサント』を二分化。『デサント』は主に自社直営にて展開するプレミアムスポーツブランドと位置づけ、卸流通中心の『ムーブスポーツ』を新たなブランドとして展開スタート。
ゴルフブーム鈍化及び『マーモット』の2022年12月ライセンス契約終了の影響を受け減収ではあるものの、計画通りの推移

日本(百万円)	FY2021 Q2	FY2022 Q2	FY2023 Q2	前年比
デサント	7,204	5,190	4,880	94.0%
ムーブスポーツ	(デサントに含む)	2,713	2,691	99.2%
ルコックスポルティフ	5,267	6,286	5,702	90.7%
マンシングウェア	3,036	3,417	2,864	83.8%
アリーナ	1,997	2,232	2,263	101.4%
アンブロ	1,293	1,171	1,217	103.9%
その他	2,776	2,916	1,657	56.8%
合計	21,573	23,925	21,274	88.9%

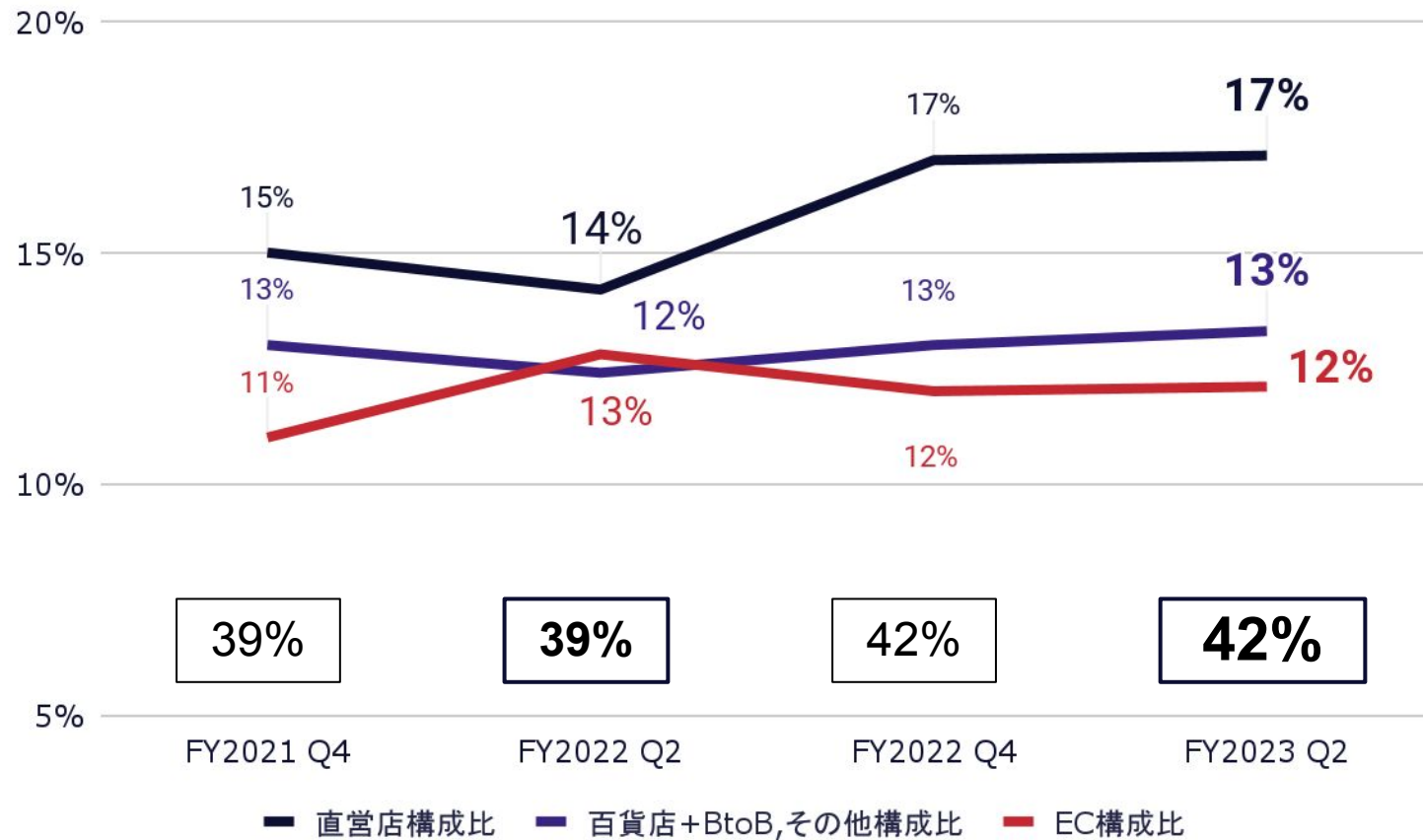


7~9月にかけてプロパー店舗 17店舗の内5店舗をリニューアル
直営店事業の売上・売上高総利益は前年対比約1.5倍に成長

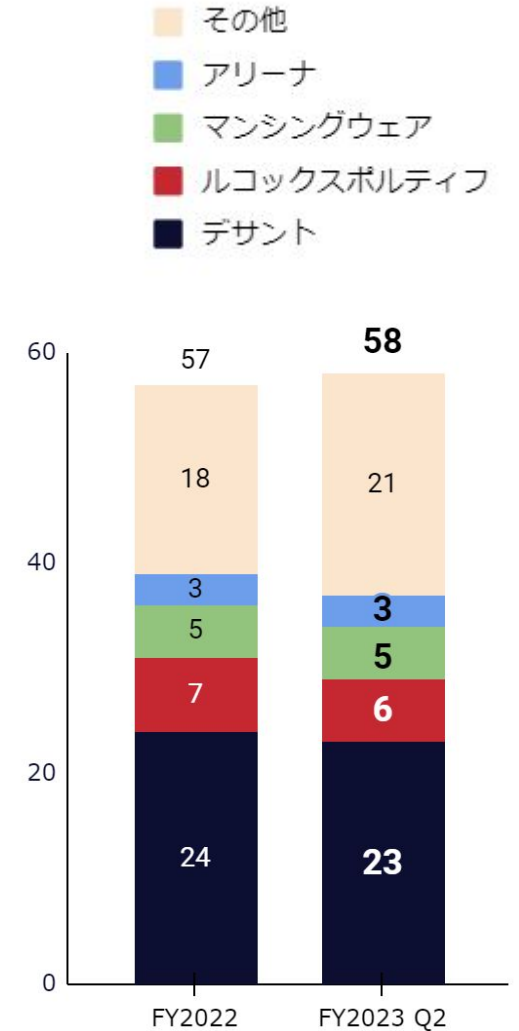


子供向けのブランディングが高評価
ジュニア商材の売上がブランドをけん引

リニューアルした『デザート』の直営店舗が好調なほか、既存店における売上高も約10%伸長するなど注力している直営店事業がけん引し、DTC売上高構成比率は前年同期比で3ptアップ



日本の直営店舗数
(ポップアップ店を除く)



韓国市場 ブランド別現地売上高 (顧客所在地別売上)

DESCENTE

Z世代に人気の『アンブロ』が引き続き伸長。ゴルフカテゴリーは苦戦も、『デサント』は「CHRON」シリーズやDISC BUSANより新たに開発されたゴルフシューズ「CONDOR」等、シューズが好調に推移。持分法適用関連会社が展開する『アリーナ』は現地ブランドとコラボレーションした商品が好調に推移するなど、主にビーチカテゴリーの売上が前年対比約200%超とブランドの売上をけん引

韓国(百万円)	FY2021 Q2	FY2022 Q2	FY2023 Q2	前年比
デサント	12,252	13,111	12,544	95.7%
ルコックスポルティフ	7,191	7,381	6,797	92.1%
アンブロ	2,860	4,768	5,962	125.0%
マンシングウェア	1,387	1,327	1,066	80.3%
アリーナ*	1,494	3,509	5,650	161.0%
合計	25,184	30,096	32,019	106.4%



「CHRON」シリーズはデザイン性が評価され売上は堅調



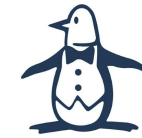
コンテンポラリーブランド「MARDI MERCREDI」とのコラボレーションも好調

*持分法適用関連会社が展開

中国市場 ブランド別現地売上高 (顧客所在地別売上)

前年同四半期に発生したロックダウンの影響から業績は回復。特に香港において中国本土からの人流が回復し観光客による売上が拡大中。持分法適用関連会社が展開する『デサント』はプレミアムスポーツブランドとしての地位を確立し伸長

中国(百万円)	FY2021 Q2	FY2022 Q2	FY2023 Q2	前年比
ルコックスポルティフ	4,140	3,906	4,966	127.1%
アリーナ	1,180	967	1,473	152.3%
マンシングウェア	705	508	757	149.0%
デサント*	16,986	25,353	42,959	169.4%
合計	23,011	30,734	50,155	163.2%



香港における4月-6月の中国本土からの観光客による売上は前年比約 8倍に (写真は香港 Ocean Terminal店)



スキーのほかトライアスロン・ゴルフを中心に、トップスポーツブランドとして更なる認知拡大・地位確立を図る

*持分法適用関連会社が展開

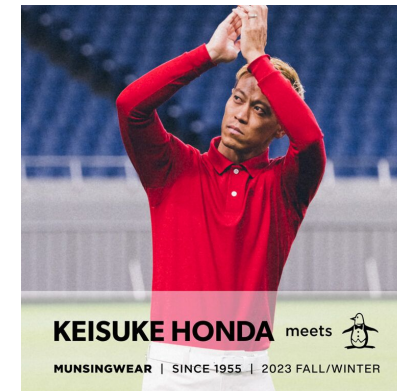
日本の店舗数は横ばいも、リニューアルを通して効率的な店舗運営にて展開
韓国はアウトレット店舗の比率を減らし収益性の改善を図る

店舗数	日本			韓国*			中国*		
	FY2021	FY2022	FY2023 Q2	FY2021	FY2022	FY2023 Q2	FY2021	FY2022	FY2023 Q2
デザート	24	24	23	303	280	277	182	191	188
ルコックスポルティフ	7	7	6	238	211	203	372	324	314
マンシングウェア	5	5	5	40	35	35	26	24	32
アリーナ	3	3	3	146	141	143	165	190	191
アンブロ	0	0	0	97	111	117			
その他	24	18	21						
合計	63	57	58	824	778	775	745	729	725

上の表にアウトレット店舗を含む

*代理店の店舗を含む

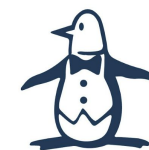
各ブランドにおいてブランドの存在価値を明確化し、地位の確立及びイメージの刷新に取り組む



8月より新たに
プレミアムスポーツカテゴリー
「PRO」の展開を開始



8月に24年夏に向けた新作の
競泳水着を発表
トップブランドとしての地位確立を
図る



今期よりブランドアンバサダーに
本田圭佑氏、永山瑛太氏を起用
ブランドイメージの刷新中

日本にて新開発商品を通じた課題解決・スポーツ振興の取組を実施



1歳前後の子どもの未発達な土踏まずを中心に
サポートする新作「LCS シャルル」
「LCS アルル」がキッズデザイン賞を受賞



MOVESPORT

7月及び8月にアーバンスポーツの体験会を実施
次世代アスリート「MOVESPORT UNIT」の
メンバーが特別講師を務めスポーツの楽しさを提供

参考 – 四半期ごとのセグメント別売上高及び営業利益の推移

DESCENTE

セグメント別四半期売上高 (百万円)

FY2020	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
日本	5,083	14,568	13,485	13,941	47,079
韓国	9,375	11,634	9,397	15,749	46,156
中国	875	1,130	859	532	3,397
その他	218	10	0	1	229
調整額	0	0	▲1	0	0
合計	15,553	27,343	23,741	30,224	96,862

FY2021	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
日本	9,364	13,012	13,912	13,300	49,589
韓国	11,737	12,993	11,482	17,512	53,726
中国	975	1,084	1,062	909	4,032
調整額	403	354	297	487	1,544
合計	22,481	27,444	26,755	32,210	108,892

FY2022	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
日本	12,096	13,590	14,247	12,819	52,753
韓国	12,710	15,519	12,718	16,917	57,866
中国	1,065	1,139	1,431	4,026	7,663
調整額	553	534	491	750	2,330
合計	26,425	30,784	28,889	34,514	120,614

FY2023	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
日本	11,079	12,878			
韓国	12,274	15,477			
中国	3,209	3,889			
調整額	599	577			
合計	27,162	32,822			

セグメント別四半期営業利益 (百万円)

FY2020	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
日本	▲2,595	895	▲107	39	▲1,767
韓国	▲494	▲201	52	654	11
中国	▲34	28	41	▲77	▲41
その他	▲40	▲30	▲4	21	▲64
調整額	5	17	11	10	55
合計	▲3,159	710	▲5	648	1,806

FY2021	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
日本	93	1,461	630	378	2,654
韓国	762	▲293	823	183	1,475
中国	107	127	151	▲2	384
調整額	67	387	59	199	623
合計	1,032	1,682	1,655	757	5,137

FY2022	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
日本	1,376	1,828	1,231	104	4,541
韓国	1,225	774	1,252	1,131	4,383
中国	124	5	131	▲894	▲632
調整額	▲194	▲244	▲210	152	▲498
合計	2,531	2,364	2,404	492	7,793

FY2023	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
日本	714	1,340			
韓国	1,115	624			
中国	101	140			
調整額	19	95			
合計	1,951	2,200			

セグメント別: 会社の所在地を基礎とし、国または地域に分類

例: デサントジャパン株式会社から在中国事業会社への売上は日本セグメントにカウント

エリア別: 顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類

例: デサントジャパン株式会社から在中国事業会社への売上は中国エリアにカウント

* いずれも連結内部売上高は消去(カウントしない)

事業年度: <日本> 4月~3月決算 (例: Q2 = 4月 ~ 9月)

<海外子会社・関連会社> 1月~12月決算 (例: Q2 = 1月~6月)

数字記載ルール:

数字は全て切り捨て、パーセンテージは四捨五入

		USD	100KRW	CNY	HKD
FY2020	Q1 YTD	108.36	9.05	15.53	14.04
	Q2 YTD	107.48	8.95	15.32	13.95
	Q3 YTD	106.74	8.94	15.31	13.82
	Q4 YTD	106.04	9.06	15.42	13.72
FY2021	Q1 YTD	107.15	9.55	16.45	13.81
	Q2 YTD	108.47	9.69	16.76	13.98
	Q3 YTD	109.13	9.62	16.86	14.05
	Q4 YTD	110.39	9.64	17.12	14.20
FY2022	Q1 YTD	117.82	9.77	18.56	15.08
	Q2 YTD	124.53	10.06	19.13	15.90
	Q3 YTD	129.48	10.13	19.46	16.52
	Q4 YTD	132.10	10.22	19.50	16.86
FY2023	Q1 YTD	133.45	10.43	19.43	17.02
	Q2 YTD	136.54	10.49	19.55	17.41
	Q4 YTD PLAN	132.00	10.20	19.20	17.00

「FY2023」は
2024年3月期を
表しています。

「Q1 YTD」
「Q2 YTD」は
それぞれ各四半期
の累計期間を
表しています。

報告セグメント: FY2022 Q1より株式会社デサントが純粋持株会社体制へ移行したことにより下記の通りセグメント項目を変更しております

セグメント項目	セグメント内訳 (=連結子会社の範囲に含まれる会社)					
日本	デサントジャパン株式会社	デサントアパレル株式会社	セグメント内消去			
韓国	DESCENTE KOREA LTD.	DESCENTE GLOBAL RETAIL LTD.	セグメント内消去			
中国	北京デサント有限公司	上海デサント商業有限公司	香港デサント貿易有限公司	アリーナ上海実業有限公司	寧波ルコック服飾有限公司	セグメント内消去
調整額	株式会社デサント	その他 調整項目				

注) 以上に記載のないARENA KOREA LTD., DESCENTE CHINA HOLDING LTD. は持分法適用関連会社であり、営業外収益損失にて出資比率割合に応じた持分法投資損益を取り込んでおります